

【資料2】

平成30年度日立地域医療構想調整会議の進め方について(開催予定)

開催日時 (予定)	会議体の 性格	協議内容・議題等
平成30年 7~8月	区域単位 ／親会	<p>＜協議＞</p> <p>1. 今年度の地域医療構想調整会議の進め方について</p> <p>＜報告＞</p> <p>1. 平成29年度病床機能報告結果について</p> <p>2. 非稼働病床を有する医療機関の聞き取り調査結果について</p> <p>＜情報提供＞</p> <p>1. 国、県の動向について 「地域医療構想会議の進め方について」 「非稼働病床の有効活用について」</p> <p>2. 公的病院等2025プランについて (県北医療センター高萩協同病院)</p>
平成30年 10~12月	区域単位 ／親会	<p>＜協議＞</p> <p>1. 病床機能の役割分担、連携についての確認 (医療機関ごとの取組の状況について)</p> <p>＜報告＞</p> <p>1. 医療法人立医療機関の2025プランについて (ひたち医療センター、田尻ヶ丘病院、やすらぎの丘温泉病院、他)</p> <p>2. 在宅医療と介護のネットワークについて (各市の地域包括ケアシステムの構築について 等)</p>
平成31年 2月 (保健医療 福祉協議会 と同時開催 を検討)	区域単位 ／親会	<p>＜協議＞</p> <p>次年度の具体的な取り組みについて (次年度の施策ごとの進め方等)</p> <p>＜報告＞</p> <p>今年度の進捗状況の確認</p>

★回復期・慢性期についてのワーキング会議 開催(案)

＜ワーキング会議のねらい＞

日立医療圏として、急性期の治療が終わった後の回復期・慢性期・また在宅での医療と介護の連携を整備していく必要があることから、地域全体での現状がどうなっているのか、将来に向けてどう分担・連携していくのかについて継続して協議していく。

＜開催時期＞

- ①平成30年9月
- ②平成30年11~12月頃

＜協議に必要な資料など＞

- ・医療機関での急性期治療終了後の患者の病状に応じた流れがどうなっているか
- ・慢性期医療、在宅医療の提供体制
- ・急性期、回復期、慢性期の連携をスムーズにするためのそれぞれの取組み状況